

高知市役所は、平成31年度に新庁舎へと生まれ変わります

高知市役所の新庁舎建設工事が平成28年7月から始まりました。
そこで、市民の皆さんの安全・安心な暮らしを支える新しい庁舎の建設工事に関する情報「新庁舎建設NEWS」
として皆さんにお伝えしていきます。

Q 新しい本庁舎はどんな建物？

新しい本庁舎は、地下1階、地上6階の約28メートルの高さで、大地震後でも建物を利用できるよう揺れを最小限に抑える免震装置を備えた災害に強い庁舎になります。

- 工 事 名 ▶ 高知市新庁舎建設工事
- 設 計 者 ▶ 日建・上田特定設計委託業務共同企業体
- 施 工 者 ▶ 大成・大旺新洋特定建設工事共同企業体
きんでん・日産電機・豊栄電気特定建設工事共同企業体
日東・四国パイプ・四国水道特定建設工事共同企業体
須賀・四国パイプ特定建設工事共同企業体
- 工 期 ▶ 平成28年7月～平成31年6月
- 建物面積 ▶ 6,490㎡
- 延べ面積 ▶ 32,420㎡ (地下駐車場面積を含む)
- 階段・高さ ▶ 地下1階、地上6階、軒高26.05m (最高高さ27.95m)
- 構造種別 ▶ 鉄骨鉄筋コンクリート造+鉄骨造+鉄筋コンクリート造
(地下1階柱頭免震構造)
- 駐車台数 ▶ 160台 (うち地下駐車場155台・地上駐車場5台)



起工式を行いました

新庁舎の起工式を7月29日に、旧本庁舎跡地で行いました。

神事には、高知市長、市議会議員、設計者、施工業者、来賓の高知県副知事、町内会関係者ら約70人が出席し、工事の安全を祈願しました。



埋蔵文化財調査を行っています

旧市役所と市民図書館跡地は、高知城の南御門の正面付近にあり、屋敷並みにあたっています。そのため、江戸時代の高知の町・当時の生活の様子がうかがえるいろいろなものが出てきています。

調査は、10月ごろまで行い、終了後本格的な建設工事が行われることとなります。



▲ 木樋と呼ばれる水道管



▲ ごみ穴の土の断面のようす



工事進捗状況のお知らせ

現在は、スムーズに工事を施工することができるよう工事の準備を進めています。
来月からは、先行して旧本庁舎の地下部分の解体工事を行う予定です。

